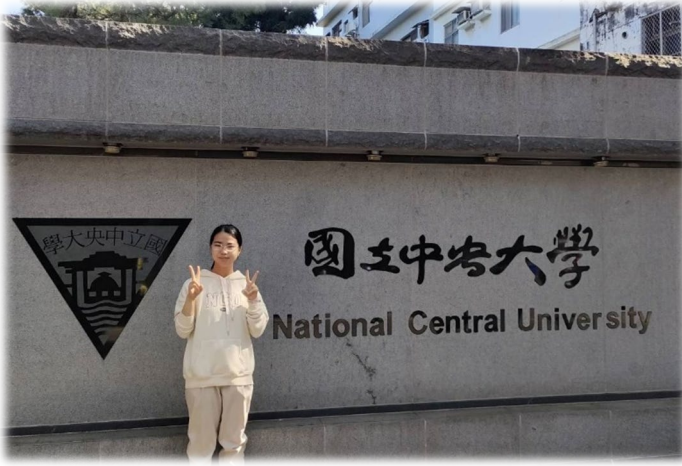


OMU Students 海外留学レポート



氏名 太田 陽子
所属 商学部 商学科
学年 4年

留学先 台湾 国立中央大学
留学期間 2023/9/5~2024/1/15

留学レポート Study Abroad Report

★参加した経緯

★台湾は大阪から3時間で行けるととても近い場所にあります。留学というと欧米のイメージがありますが、
★近くの国や地域について行って知るともよい経験になると思い台湾に決めました。また、台湾は親日なの
★で両親も安心だと考えました。そして、私の専攻している管理会計に関することが学べるため国立中央大学
★に決めました。

★国立中央大学について

★台湾北部の桃園空港から車で30分くらいの場所にある総合大学です。
★そのため文系・理系問わず多くの学部から留学生が来ています。私の所属した企業管理学の学部では、英語
★で開講されるクラスもありました。
★また、学部の授業以外にも学内には集中コースがあり、交換留学生は申し込み毎に毎日2時間の授業を無料で
★受けることが出来ます。ここでは言語を学ぶために台湾に来ている様々な年代の人と交流しながら勉強す
★ることが出来ます。

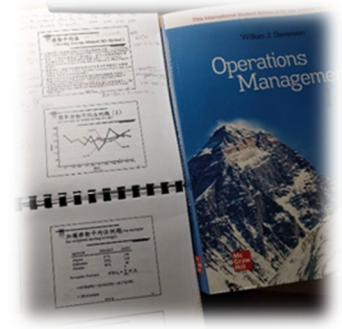
★授業について

★私が履修していたのは
★・初級華語 平日毎日2時間 中国語で中国語を勉強する授業
★・華語聽說二 火曜日2時間 英語で中国語を勉強する授業
★・華語聽說三 水曜日2時間 英語で中国語を勉強する授業
★・商業英語溝通 水曜日2時間 プレゼンや交渉の練習をする
★・生産與作業管理 木曜日3時間 経営資源を最大限有効に活用する方法
★の5つです。

★中国語の授業は朝9時から毎日あり、宿題やテストが多くて、中でも頻繁に
★プレゼンを行うのが大変でした。

★10人ほどの授業で、年齢や国籍の異なる人たちから刺激を受けて高めあ
★えたいと思います。クラスメイトたちとは仲良くなって、私の帰国に合わせて同
★じクラスだった2人が付いてきて日本を観光したりもしました。

★商業英語と作業管理の授業は市大商学部で学んだ内容に近いけれど、台湾人
★の教授による英語での授業でした。商業英語の授業ではグループワークで台





★湾の学生と助け合えました。

★作業管理の授業は課題が多く徹夜で取り組む事もありましたが、ゼミ
★で学んだ管理会計やトヨタ生産方式のことに近い内容もあったので助
★かりました。

★

★キャンパスについて

★学部がすべて一つのキャンパスにあり、寮もキャンパス内にあるので
★通学が楽です。

★寮はいくつかタイプがありますが、基本的に2人か4人の相部屋です。

★キャンパス内には松などの草木や池があり自然豊かでピクニックが出
★来ます。また、陸上トラックやジムやサウナなどもあるので勉強の合間
★に運動をするにも良い環境です。



田舎にある大学で、バスに乗らないと遠くに行きませんが、大学の周りには店がたくさんあるのでキャンパスの周りだけで生活を完結出来ます。大学の周りにタピオカや小籠包などの台湾グルメの屋台がたくさんあります。セブンイレブンやファミリーマートもあります。火車の中壠駅や高速鉄道の桃園駅にそれぞれ30分くらいかけて行くバスがあり、週末になると多くの学生がバスに乗って移動します。キャンパスから直接台北市内に行くバスがあり、40分くらいで台北市内に行けます。

★現地での体験

★現地で知り合った留学生たちと台湾ではいくつかの都市に観光に行きました。

★台北や台南、台中などの都市部は電車や高速鉄道で行きやすく、それぞれで夜市に行くのが楽しかったです。夜市で初めて知る台湾料理がたくさんあり、毎回発見がありました。

★台北の故宮博物院や台南のゼーランディア城、桃園の客家 expo などに行くことで台湾の歴史や文化について知ることが出来ました。時間をかけてそれぞれの施設を回ることが出来るのは一般的な海外旅行よりも時間に余裕があるからこそその魅力だと思います。

★海や山も本当にきれいで、日帰りで海水浴や登山に行くこともありました。

★また、スポーツクライミング部に何度か足を運びました。クライミングは未経験だったので最初は部活に参加するのも緊張しましたが、部員の学生に教えてもらって少しずつできるようになると楽しかったです。

